

公益財団法人 水野美術館  
水野コレクション「花を愛でる」  
平成28年3月5日(土)～4月10日(日)

●音声ガイド

第1展示室(3階)

作家名	作品名	制作年	材質技法
-----	-----	-----	------

中島千波 老樹三面藪椿 2005 紙本金地彩色

第2展示室(3階)

● 1	菱田春草	竹に猫	1900	紙本彩色
● 2	下村観山	春秋	1909頃	絹本彩色
	橋本雅邦	白鷄	1894	絹本彩色
● 3	児玉希望	秋晴	1940頃	絹本彩色
	真道黎明	春秋花鳥図屏風	1943頃	紙本金地彩色
● 4	川合玉堂	梅鶏・竹鶴	1914	紙本金地墨画彩色
● 5	菊池契月	落花	1904	絹本彩色
	菊池契月	花之秋	大正初期	絹本彩色
● 6	上村松園	夏の美人圖	大正初期	絹本彩色
	上村松園	志久礼	昭和初期	絹本彩色
	池田蕉園	貝あはせ	1915頃	絹本彩色
● 7	池田蕉園	灯ともし頃	1912頃	絹本彩色
	伊東深水	五月空	1930頃	絹本彩色
	鏑木清方	娘	1934	絹本彩色
● 8	川合玉堂	山村春麗	1911	絹本彩色
● 9	川合玉堂	山村春酣図	1926	絹本彩色
	倉島重友	萌春霧林(戸隠)	2009	紙本彩色
	横山大観	竹ニ百合	1913	紙本金地彩色
	池上秀畝	夏二題	1940	絹本金地彩色
● 10	池上秀畝	盛夏	1933	絹本金地彩色
	横山大観	晚秋	1927	絹本彩色
● 11	菱田春草	秋草	1902	紙本彩色
	木村武山	秋草図	1913頃	絹本彩色
● 12	池上秀畝	歳寒三友	1926	絹本金地彩色
	小泉智英	雪	1989	紙本彩色
	中島千波	紅梅図	1992	紙本金地彩色

第3展示室(2階)

● 13	菱田春草	春	1901	紙本墨画
● 14	宮田司山	爛春	1933	紙本彩色
● 15	川合玉堂	溪村春雨	1942	絹本彩色
	児玉希望	古城新月	1969	絹本墨画淡彩
● 16	児玉希望	春	1954頃	絹本彩色
● 17	児玉希望	春月	1948	絹本彩色
● 18	壺山南風	朝の月	1968	紙本彩色
● 19	加山又造	朧	1972	紙本彩色
● 20	中島千波	臥龍櫻	1989	紙本彩色
	平松礼二	路・木曾の春	1986頃	紙本彩色

作家名	作品名	制作年	材質技法	
土屋禮一	春の山	1998頃	紙本彩色	
杉山 寧	椿圖	1945頃	紙本彩色	
佐藤太清	夏苑	1991	紙本彩色	
松尾敏男	紫苑	1983	紙本彩色	
平松礼二	雨後の花	1990頃	紙本彩色	
那波多目功一	清晨	1998	紙本彩色	
那波多目功一	夏の朝	2000	紙本彩色	
横山大観	あまご	1943	絹本彩色	
川端龍子	唐獅子牡丹	1935～45頃	絹本彩色	
加山又造	猫と牡丹	1990頃	紙本彩色	
● 21	山口蓬春	留園駘春	1958	紙本彩色
松尾敏男	春爛漫	2000頃	紙本彩色	
林 和緒	阿蘇に想う	1997	紙本彩色	
塩野入大賢	静寂	1998	紙本彩色	
寺澤 保	高原	2001	紙本彩色	

第4展示室(2階)

マリオイシヤマ	晴れた日	2002	キャンバス ・アクリル
マリオイシヤマ	フラワーガーデン	2002	キャンバス ・アクリル
マリオイシヤマ	チューリップガーデン	2002	キャンバス ・アクリル
マリオイシヤマ	谷間の村	2002	キャンバス ・アクリル
マリオイシヤマ	何してるの！！	2002	キャンバス ・アクリル
吉田章二	春の兆し	2002	キャンソン紙・ パステル・墨・鉛筆
吉田章二	春が来た！	2002	キャンソン紙 ・パステル
吉田章二	裾花川黄テン	2002	キャンソン紙 ・パステル
吉田章二	ひみつの泉	2003	キャンソン紙 ・パステル
吉田章二	お花見	2003	キャンソン紙 ・パステル
吉田章二	コモチ花	2003	キャンソン紙 ・パステル
吉田章二	お昼寝	2003	キャンソン紙 ・パステル
吉田章二	春うらら	2002	キャンソン紙 ・パステル
吉田章二	小春日和	2002	キャンソン紙 ・パステル
吉田章二	恋の夜間飛行	2002	キャンソン紙 ・パステル・水彩
吉田章二	月夜の笛	2003	キャンソン紙 ・パステル
吉田章二	思春喜	2003	キャンソン紙 ・パステル
小林路子	春が来た	2001	紙・アクリル
小林路子	お花見	2001	紙・アクリル
小林路子	うれしい便り	2001	紙・アクリル
小林路子	シャボン玉飛ばそう	2001	紙・アクリル
小林路子	不思議なタマゴ	2001	紙・アクリル
小林路子	化ける練習	2001	紙・アクリル

# Mizuno Collection

## “Admire the Flowers”

March 5th, Sat ~ April 10th, Sun, 2016

Exhibition Room1 (3rd Floor)			Exhibition Room3 (2nd Floor)			Audio guide (Japanese)
Artist	Title of Works in Roman	Year	Artist	Title of Works in Roman	Year	
Nakajima Chinami	Rouju-san-men yabu-tsubaki	2005	13 Hishida Syunso	Haru	1901	
<b>Exhibition Room2 (3rd Floor)</b>			14 Miyata Shizan	Ransyun	1933	
1 Hishida Syunso	Take-ni-neko	1900	15 Kawai Gyokudo	Keison-harusame	1942	
2 Shimomura Kanzan	Syunjū	c.1909	Kodama Kibo	Kojou-shingetsu	1969	
Hashimoto Gaho	Hakuhei	1894	16 Kodama Kibo	Haru	c.1954	
3 Kodama Kibo	Akibare	c.1940	17 Kodama Kibo	Syungetsu	1948	
Sindo Reimei	Syunjū-kachou-zu-byoubu	c.1943	18 Katayama Nanpu	Asa-no-tsuki	1968	
4 Kawai Gyokudo	Ume-ni-niwatori, Take-ni-tsuru	1914	19 Kayama Matazo	Oboro	1972	
5 Kikuchi Keigetsu	Rakka	1904	20 Nakajima Chinami	Garyū-zakura	1989	
Kikuchi Keigetsu	Hana-no-aki	Early Taisyo	Hiramatsu Reiji	Michi, Kiso-no-haru	c.1986	
6 Uemura Shoen	Natsu-no-bizin-zu	Early Taisyo	Tsuchiya Reiichi	Haru-no-yama	c.1998	
Uemura Shoen	Shigure	Early Syowa	Sugiyama Yasushi	Tsubaki-zu	c.1945	
Ikeda Shoen	Kai-awase	c.1915	Sato Taisei	Kaen	1991	
7 Ikeda Shoen	Hi-tomoshi-koro	c.1912	Matsuo Toshio	Shien	1983	
Ito Shinsui	Satsuki-zora	c.1930	Hiramatsu Reiji	Ugo-no-hana	c.1990	
Kaburaki Kiyokata	Musume	1934	Nabatame Koichi	Seishin	1998	
8 Kawai Gyokudo	Sanson-Syunrei	1911	Nabatame Koichi	Natsu-no-asa	2000	
9 Kawai Gyokudo	Sanson-syunkan-zu	1926	Yokoyama Taikan	Amago	1943	
Kurashima Shigetomo	Housyun-murin (Togakushi)	2009	Kawabata Ryushi	Karajishi-botan	c.1935~45	
Yokoyama Taikan	Take-ni-yuri	1913	Kayama Matazo	Neko-to-botan	c.1990	
Ikegami Syuho	Natsu-ni-dai	1940	21 Yamaguchi Hosyun	Ryūen-taisyun	1958	
10 Ikegami Syuho	Seika	1933	Matsuo Toshio	Haru-ranman	c.2000	
Yokoyama Taikan	Bansyū	1927	Hayashi Kazuo	Aso-ni-omou	1997	
11 Hishida Syunso	Akikusa	1902	Shionoiri Taiken	Seijaku	1998	
Kimura Buzan	Akikusa-zu	c.1913	Terasawa Tamotsu	Kougen	2001	
12 Ikegami Syuho	Saikan-sanyū	1926				
Koizumi Tomohide	Yuki	1989				
Nakajima Chinami	Koubai-zu	1992				